

ふるさとの大地を守る! 『岩き珠人たち』

今回は、7月11日に市役所で、これから農業経営の確立を図るために、家族経営協定を結ばれた5組の農家の皆さんをご紹介します。

家族で協力 農業経営



【写真下段左から】後藤敏生農業委員会会長、小出浩貴さん・祥絵さん夫妻、佐藤正雄さん・高橋樹枝さん親子、橋本祐輔市長
【写真上段左から】谷口隆弘さん・綾華さん夫妻、通川省吾さん・真由美さん夫妻、黒川祐也さん・知里さん夫妻

今回の家族経営協定調印式は、農業委員会会長立会のもと佐藤正雄さん・高橋樹枝さん親子（三重町秋葉）、通戸省吾さん・真由美さん夫妻（大野町田中）、谷口隆弘さん・綾華さん夫妻（朝地町朝地）、黒川祐也さん・知里さん夫妻（大野町田中）、小出浩貴さん・祥絵さん夫妻（大野町田中）の5組が家族経営協定を締結されました。

5組を代表して、小出浩貴さんが「農業経営の役割を明確化し、二人で協力し、農業経営の確立を図ってまいります」と決意を表明、会長や市長も「これからも頑張ってください」と激励しました。皆さんの今後のご活躍をお祈りします！

「家族経営協定」とは …

家族で取り組む農業経営について、家族全員が意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な経営を目指すために、経営や生活・将来の目標（経営の目標・役割分担・収益の配分・生活上の諸事項など）について家族みんなで話し合い、確認したことをルール化して調印することです。また、農業者年金の保険料助成や各種支援制度が受けられるなどメリットがあります。

「農地利用意向調査」にご協力を！

農業委員会では、優良農地の荒廃を防ぐため、今年度も市内全農地を対象に農業委員と地域の協力員により農地利用状況調査を実施しました。皆さん、ご協力ありがとうございました。

これからは、調査の結果、報告された遊休農地の中でも、特に重点地域の農地の所有者に対し「意向調査」を実施し、調査の回答をもとに優良農地の確保と有効利用、意欲ある農業者への利用集積を図っていく予定です。再度、ご協力をお願いします。

第15号編集委員

委員

藤田 渡野 関 工
原崎 邊 口 屋 藤
啓耕 定 重 治 妙
次作 夫 德 且 子

こうした自然災害が続く中で、当地域でも田植えシーズンを迎えて、稻も順調に生育し、田園も緑の絨毯を敷きつめた景観を呈しています。

今は、風水害を乗り越え、実りの秋を迎えることを祈るだけです。（H・S）

編集後記